

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2024年版)

実施年月日	2024年7月27日(土) 曇り ～28日(日) 雨	団体名/ 所属先	札幌山岳連盟
参加人数	5人(宿泊2人、日帰り3人)	報告者	佐藤 眞(札幌山の会)

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無い、固定ロープの緩み等)	良好
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないか等)	清潔
	ブース利用カウンター値	カウンター数値:181(到着時:168)
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱 状況(ティッシュや汚物の回収数の確認、その 他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数:0 汚物の回収数:3 小さなゴミ回収数:4 古いビニールが土に埋もれていたが一部回収
4	小屋内外 (損傷した箇所はないか等)	土台部分の隙間が気になる
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはない か、小さなゴミは回収したか等)	清掃されていた。空きペットボトルが数本有ったが下山時に拐取を失念した。火気厳禁、たき火禁止の注意書きがあるが、ストーブの使用は認めた方が良いのでは、本州からの縦走者から指摘されました。雨のため私も使用しました。この注意書き美瑛営林署とありなかなか渋い。
6	回収ボックス(白金観光センター隣の トイレ横) *鍵はダイヤルキー 鍵NOは 530 (ごみゼロ)	施錠はされていたか:27日施錠無し、トイレ業者が清掃中、28日施錠
		ゴミはなかったか:27日汚物3, 空き缶3 28日汚物多数、空き缶1
		トイレの前の街灯に蛾が集まってトイレの壁一面に張り付いていた。虫の集まらないLEDライトに換えたら良いのでは。

感想・特記事項

- ・美瑛富士へ向かう登山道を20m進んだ地点の脇に汚物が平らな石で隠してあった。
- ・小屋下方テントサイトから左に踏み分け道があり、その先に隠れることができる広めの草地がある。草地が15×20cmで切り取られ汚物が草の葉で隠してあった。
- ・宿泊者は道内3名、道外6名。道外はトムラ方面からの単独縦走者3名と十勝岳方面からの縦走者3名パーティ。道内はカメラマンと我々2名。全員が携帯トイレ持参。本州より取組みが進んでいるとのお言葉をいただく。
- ・トムラ方面からの縦走者2名が避難小屋付近の水場を当てにしていたが枯れていて水が無く道内勢が提供する。

参加者名 (※はリーダー)
※佐藤 真ほか4名 林 清恵 杉浦良文 須田康仁 遠藤 真

- 実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと
なお、参加者全員の集合写真を必須とし、他に活動中の写真等を数枚、1枚当たり 300KB
以下のサイズに縮小 (こだわられません) して添付いただけると幸いです。